

■第3回新居浜市長期総合計画審議会議事概要

業 務 名	新居浜市長期総合計画策定業務	
会 議 名	第3回新居浜市長期総合計画審議会（第3分科会：教育文化・自立協働・計画の推進）	
日 時	平成22年6月8日（火） 19：30～21：00	
場 所	市役所 5階大会議室	
参 加 者	委員（10名）	
事務局	部会（12）、総合政策課（3名）、コンサルタント（1名）	
議 事 内 容	（1）基本計画（素案）について ・教育文化について	
質 疑 等	委員	62 ページの中で、「新居浜高専」という固有名詞が出ているが、市内には他にも教育機関がたくさんある。他の教育機関との連携はどのように考えているか、市民会議ではそのような話はでなかったか。
	事務局	市民会議では具体的な意見は出なかったが、他の教育機関との連携も幅広く対応していきたいと考えている。
	委員	66～67 ページの基本計画「子育て世代に対する家庭教育の充実」において、子育て相談への対応以外にも大人が勉強できる機会を積極的につくり出すような取組が必要である。主な取組内容に盛り込むことができないか。
	事務局	現在も家庭教育講座等を開催しており、愛護班やおやじの会等いろいろな機関もできている。主な取組内容に抜けていたので追加する方向で検討したい。
	委員	フィールド5に限らず、例えば、高専の中四国総合体育大会では1800人の学生が来るのに対して、新居浜市にはスポーツ施設が少なく200人ぐらいしか施設を利用できない。整備の仕方ではなく、外から人を呼ぶことができるような取り組みについて触れなくてもよいか。
	事務局	施設整備については、74 ページの取組方針③で「プロスポーツ、全国規模の大会が誘致できるような施設整備に向けて検討を進めます。」という大きなくくりの中で表現をしている。 75 ページの主な取組内容でも「体育施設の環境整備」という表現をしている。 芸術文化についても73 ページで基本計画「芸術文化施設の整備・充実」の中で表現している。
	委員	74 ページの活動指標で、「全国規模の大会やプロスポーツの開催回数」の計画値が5回と書いているが、何もしなければ5回は達成できない。取組についての表現が不十分でないか。

事務局	74 ページの現況と課題の中で施設について、「不十分な面があることから総合運動公園も含めた施設環境整備の検討が必要です。」と記載している。
委員	74 ページの取組方針③「施設整備に向けて検討を進めます。」というのは、施設を整備するかどうかを今後 10 年間で検討することなのか、それとも、具体的に今後 10 年間で実際に整備をしていくということなのか。
事務局	両方の意味である。総合運動公園構想については検討することだが、整備が必要なものについては、今後 10 カ年の中で具体的に項目を挙げて、施設整備を実現していく。
委員	表現上で検討が必要なものと、具体的に整備していくものを明確にしたほうが分かりやすい。
委員	63 ページの成果指標「公民館及び生涯学習センター等の事業参加者数」について、現況値「903,312 人」を目標値「100 万人」としているが、根拠はあるのか。
事務局	この数値についてはファジーなものである。
委員	計画値と目標値にはファジーなものと根拠があるものが混ざっているということではよいか。
事務局	はい。
日野会長	施設整備についての意見についてはどうか。
事務局	施設整備について、文章で明確にするのは難しい。
委員	もっと項目を書かないとおかしいのではないかと。結局やらないということではないかと。やらないといけないと思う。 例えば、77 ページの成果指標「広瀬歴史記念館入館者数」について、目標値「10,000 人」は、現況値「9787 人」に近い数値であり、何もしないということではないかと。
事務局	77 ページの成果指標「広瀬歴史記念館入館者数」の目標値については再検討する。
委員	基本構想 46 ページに成果指標「学校教育の教育内容に対する満足度」の現況値 14.3%とあるが、アンケートは保護者を対象としたものなのか。85%は不満足ということなのか。
事務局	新居浜市在住の 20 歳以上男女 3000 人を無作為に抽出し、1308 人から回答を得た結果である。
委員	子どもが学校に通う親でないと学校教育の評価ができないのではないかと。正確な満足度とは言えないのではないかと。14.3%の数値が低すぎる印象がある。
事務局	14.3%の「満足している」と回答した以外がすべて「不満足」

		と回答しているわけではない。約 60%が「どちらでもない」と回答している。
	委員	「学校教育の教育内容に対する満足度」は掲載しなくてもよいのではないかと。85%の方が満足していないという誤解を招く。
	委員	毎年、学校でアンケートをとっているのだから、そちらを利用したらどうか。もっと満足度は高い。
	事務局	検討する。
議事内容	(1) 基本計画(素案)について ・ 自立協働、計画の推進について	
質疑等	委員	101 ページでは成果指標「行財政運営に対する市民満足度」が現況値 7.3%、103 ページでは成果指標「行政サービスに対する市民満足度」が現況値 15.6%となっている。不満足度が高いという印象があるので、表現の方法を変えるか、違う項目を設定したほうがよいのではないかと。
	事務局	確かに良くない数字になっている。10 年前の平成 10 年にも 3000 人を対象として同じ市民意向調査をしている。統計の普遍性から同じ項目もしくは新規の項目でアンケートをとった結果である。基本構想の 17 ページに掲載されているが、平成 10 年と平成 20 年に行った市民評価の比較を行っているが、10 年前よりは市民満足度は上がっている。市民会議においても低すぎると指摘はあったが、平成 10 年と平成 20 年の数値を比較検討し 10 年度の目標値を定めたということで理解していただいた。 先ほどの教育文化についても同じである。統計の普遍性ということで 10 年前と同じ調査をしてどうだったかという判断を一つの指標として、今回成果指標として掲載している。ご指摘のように目標値の数値をもっと上げたいが、平成 10 年と平成 20 年の数値を比較して、現実的に目指せる数値とさせていただいた。基本構想 17 ページの「新居浜市の住みごこの満足度」については、平成 10 年は 12.6%だったが、平成 20 年には 44.4%になっており、満足度が大幅に上がっている。平成 30 年にはこのように期待以上の数値となるように具体的に取り組んでいきたい。 基本構想では大きい方向性を示し、基本計画の下に具体的にどんな事業をするかという実施計画を示す。吉川委員、秋山委員、伊藤委員から指摘いただいた内容については実施計画

	<p>で検討する。ただし、三位一体の改革とか税収が落ち込んでいる中、限られた財源の中で優先順位を決めて具体的に何をするか実施計画で示していきたいので、ご理解していただきたい。</p>
委員	<p>数値のことは分かった。しかし、「学校教育の教育内容に対する満足度」についてはアンケートの対象者を子どもが学校に通っている保護者にしたほうがよいと思う。81ページの成果指標「交通事故発生件数」と「犯罪発生件数」の目標値については、取組方針にも記載しているとおり0件とすべきではないか。目標値の数値について検討していただきたい。</p>
委員	<p>統計の普遍性は分かるが、時代に合わせて調査項目を追加してもよいのではないか。</p>
事務局	<p>時代に合わせ、調査項目を追加・削除している。</p>
委員	<p>総合運動公園についても、お金がないのでできないではなく、経済効果も踏まえて検討をして、どれを重点的に優先的に予算をつけるかということは今後考えていただきたい。</p> <p>100ページの取組方針②に「資質・能力向上を図るため各種研修を継続的に実施し…」とあるが、資質・能力向上を図るために研修が大事なのではなく、意欲あふれる人材を育成すると能力が上がると考えている。成果指標で「基本研修及び特別研修受講者数」を設定するのではなく、職員を対象にアンケートを実施し、「意欲あふれる職員の数」を指標にしたほうがよいのではないか。</p> <p>93ページの主な取組内容に記載しているまちづくり協働オフィスについて、現在6年目で見直しとかがあり、名称が変更となる可能性もあると思うが、記載内容は適切か。</p>
事務局	<p>まちづくり協働オフィスの件については、市民会議でも同様の指摘があった。名称や形態は定期的に見直しするので変更となるかもしれないが、機能は変わらないだろうということで、現在の名称を記載している。</p>
委員	<p>86ページの現況と課題で、「委員会、審議会等への女性の参画率が、近年同率（30%弱）…」とあるが、現況値とか目標値は記載しないのか。</p>
事務局	<p>87ページに成果指標「審議会などの委員の女性参画率」を設定しており、目標値「50%」としている。</p>
議事内容	<p>(2) その他について (3) 事務局からの連絡</p>

	(4) 閉会
--	--------